

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏名	鈴木 英之	学位	
担当授業科目	英語 I~VIII		

1 経歴、学会及び社会における活動等

学歴	昭和 49 年 3 月	静岡県立韮山高等学校卒業
	昭和 50 年 4 月	上智大学文学部英文科入学
	昭和 54 年 3 月	同上 卒業
	昭和 54 年 4 月	日本大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程入学
	昭和 56 年 3 月	同上 修了（文学修士）
	昭和 56 年 4 月	日本大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程入学
	<昭和 57 年 9 月～昭和 58 年 6 月 UniversityCollege, Dublin M. A. コース 研究留学>	
	昭和 59 年 3 月	日本大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程満期退学
職歴	昭和 59 年 4 月	日本大学国際関係学部および短期大学部（三島） 非常勤講師 （英米文学演習、英作文、LL 演習等担当） 現在に至る
	昭和 61 年 4 月	明治学院大学国際関係学部国際学科・文学部英文学科非常勤講師 （英作文、一般教養英語等担当） 昭和 63 年 3 月まで
	昭和 62 年 9 月	東海大学海洋学部非常勤講師 （一般教養英語担当） 昭和 63 年 3 月まで
	昭和 63 年 4 月	静岡英和女学院短期大学英文学科専任講師 （英米の小説、児童文学、演劇、英作文等担当）
	平成 3 年 10 月	静岡英和女学院短期大学英文学科助教授 平成 4 年 3 月まで
	平成 4 年 4 月	富士フェニックス短期大学英語英米文学科助教授<文部省審査合格> （英米文学演習、英米文学作品研究、児童文学、演劇、地域研究〔イギリス〕、英語表現法、英文学史、卒業研究等担当）
	<平成 7 年 9 月 AmericanCollege, Dublin（夏季）海外語学研修・学生引率および研修>	
	富士フェニックス短期大学、募集停止に伴い、平成 13 年 3 月をもって退職	
	平成 13 年 4 月	日本大学文理学部英文学科 非常勤講師 （英文学演習、エッセイ演習、英語 5～8 等担当） 現在に至る。

所属学会 平成27年1月現在 日本大学英文学会
 日本英文学会
 日本ジェイムズ・ジョイス協会

2 著書

著書名	単著・共著の別	発行所名	刊行年月日	備考
『思考する感覚—イギリス・アメリカ文学のコンテクストから』	共著 1/14	国書刊行会	平成8年3月	
『ジョン・マクガハン—男の事情、女の事情』	共著 1/15	国書刊行会	平成16年6月	翻訳

3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
「 <i>Ulysses</i> における実存と愛」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第30巻。	昭和57年3月	
「芸術家とその人生のコーラージュを巡って—James Joyce の場合」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第32巻。	昭和59年3月	
「 <i>Ulysses</i> における愛の逆説」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第33巻。	昭和60年3月	
「James Joyce の何もない空間—序—」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第34巻。	昭和61年3月	
「James Joyce の何もない空間—劇的なる空間を巡って(1)—」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第35巻。	昭和62年3月	
「James Joyce の何もない空間—劇的なる空間を巡って(2)—」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第36巻。	昭和63年3月	

「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (3) －アイロニーと亀裂」	単	『静岡英和女学院短期大学紀要』第21号。	平成1年2月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (4) －誤謬の空間とアイロニー」	単	『静岡英和女学院短期大学紀要』第22号。	平成2年2月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (5) －Myth, Parody etc.」	単	『静岡英和女学院短期大学紀要』第23号。	平成3年2月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (6) －主観と客観のはぎまで」	単	『静岡英和女学院短期大学紀要』第24号。	平成4年2月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (7) －矛盾の彼方に… … (その1)」	単	『富士フェニックス論叢』第1号。	平成5年3月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (7) －矛盾の彼方に… … (その2)」	単	『富士フェニックス論叢』第2号。	平成6年3月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (7) －矛盾の彼方に… … (その3)」	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第42巻。	平成6年3月
「James Joyce の何もない空間－劇的なる空間を巡って (7) －矛盾の彼方に… … (その4)」	単	『富士フェニックス論叢』第3号。	平成7年3月
「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (1) －沈黙に向かって」	単	『富士フェニックス論叢』第4号。	平成8年3月
「James Joyce の何もない	単	日本大学英文学会	平成8年3月

<p>空間－沈黙の空間を巡って (2)－見えない演劇 <i>Exiles</i>]</p>		『英文学論叢』第44巻。		
<p>「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (3)－抑圧、ノン・コミュニケーション、沈黙……(その1)」</p>	単	『富士フェニックス論叢』第5号。	平成9年3月	
<p>「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (3)－抑圧、ノン・コミュニケーション、沈黙……(その2)」</p>	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第45巻。	平成9年3月	
<p>「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (3)－抑圧、ノン・コミュニケーション、沈黙……(その3)」</p>	単	『富士フェニックス論叢』第6号。	平成10年3月	
<p>「<i>Ulysses</i> における“(the) Word Known To All Men”と新テキストを巡って」</p>	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第46巻。	平成10年3月	
<p>「Danis Rose による改訂版 <i>Ulysses</i> と“(The) Word Known to All Men”」</p>	単	『富士フェニックス論叢』第7号。	平成11年3月	
<p>「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (4)－沈黙…空(くう)…無…(その1)」</p>	単	日本大学英文学会『英文学論叢』第47巻。	平成11年3月	
<p>"Three Revised Editions of <i>Ulysses</i> and the “Word Known to All Men,”</p>	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会 Joycean Japan 10 (English number)	平成11年6月	
<p>「James Joyce の何もない空間－沈黙の空間を巡って (4)－沈黙…空(くう)…無…(その2)」</p>	単	『富士フェニックス論叢』第8号。	平成12年3月	

「James Joyce の何もない空間—沈黙の空間を巡って (5)—ニヒリズムと愛の逆説…(その1)」	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第48巻。	平成12年3月	
「James Joyce の何もない空間—沈黙の空間を巡って (5)—ニヒリズムと愛の逆説…(その2)」		『富士フェニックス論叢』第9号。	平成13年3月	
「James Joyce の何もない空間—沈黙の空間を巡って (5)—ニヒリズムと愛の逆説…(その3)」	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第49巻。	平成13年3月	
「James Joyce の何もない空間—沈黙の空間を巡って (5)—ニヒリズムと愛の逆説…(結)」	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第50巻。	平成14年3月	
「カオスと Bloom の“all-round”性をめぐる一考察」	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第51巻。	平成15年3月	
「Ulyssesにおける“a fool”の可能性としての Bloom 考」	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第52巻。	平成16年3月	
“A Speculation on the Quotation: ‘I met a fool i'the forest.’”	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会 Joycean Japan 16	平成17年6月	English
“Mo(o)re to Joyce: a Literary Pedigree of Laughing”	単	日本大学英文学会 『英文学論叢』第56巻。	平成20年3月	English
《研究会レポート》 <i>Finnegans Wake</i> (I-1: 003.1-004.17)	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会 Joycean Japan 23	平成24年6月	
<i>Finnegans Wake</i> (I-1: 004.18-005.12)	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会	平成25年6月	

<i>Finnegans Wake</i> (I-1: 005.13-006.28)	単	Joycean Japan 24 日本ジェイムズ・ジョイス協会	平成26年6月	
<i>Finnegans Wake</i> (I-1: 006.29-007.19)	単	Joycean Japan 25 日本ジェイムズ・ジョイス協会 Joycean Japan 26	平成27年6月	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
「 <i>Ulysses</i> における実存と愛」	単	日本大学英文学会。	昭和56年11月	
「芸術家とその人生のコレクションを巡って—James Joyce の場合」	単	日本大学英文学会。	昭和59年1月	
「 <i>Ulysses</i> における文体と感性」	単	日本大学英文学会。	平成7年1月	
「 <i>Ulysses</i> おける "(The) Word Known To All Men" と新テキストを巡って」	単	日本大学英文学会 学術研究発表会。	平成9年11月	
「 <i>Ulysses: A Reader's Edition</i> と "(The) Word Known to All Men" 」	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会第10回記念研究発表大会。	平成10年6月	
「"I meta fool i' the forest." をめぐるとの考察」	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会第16回研究発表大会。	平成16年6月	
「Joyce and Moore: 笑いの系譜をめぐるとの考察」	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会第18回研究発表大会。	平成18年6月	
「 <i>Finnegans Wake</i> ワークショップ(206.29-209.09)」 発表者兼コーディネーター	単	日本ジェイムズ・ジョイス協会第20回研究発表大会。	平成20年6月	

以上